

第 60 号

いずみつうしん

発行所 社会福祉法人いずみ
〒 511-0251
員弁郡東員町大字山田 1546-1
TEL (0594) 7 6 - 4 1 2 6
FAX (0594) 7 6 - 4 3 6 8

忘年会に行ってきました!!

TOINいずみの忘年会で「なばなの里」と、昨年4月にオープンしたばかりの「レゴランド」に行きました。行き先は、なかまのみんなで見出し合い決定しました。

最初の行き先のなばなの里では、お昼ご飯までみんなで紅葉を見ながら散歩をしました。お昼ご飯の釜飯にはたくさんのハマグリが入っていて、みんな大喜びでした。

午後にはレゴランドに行きましたが、バスの車内でも「ドラゴンのジェットコースターに乗る!」と、わいわいしながら向い、入園後は大いに楽しみました。帰りの車内では「凄く楽しかった!」「またみんなで行きたいね」など嬉しい言葉をたくさん聞くことができました。



「あーち年忘れ宴会」をしました!!



昨年の12月26日(火)に TOIN あーちの食堂にて年忘れ宴会がありました。美味しい仕出し弁当を食べながら、カラオケを歌ったり、プレゼントをもらったりケーキやチョコレートフォンデュや綿菓子など盛りだくさんでした。またボランティアの方によるコンサートで大いに盛り上げていただきました! なかまと職員による演奏会もみなさん楽しんで聴いていました。なかまのみなさんの嬉しそうな表情が印象的でした。当日ご協力していただいたボランティアの皆様ありがとうございました。

施設長より

「生産年齢人口」「労働力人口」「非労働力人口」

総務省の統計によると、15歳以上65歳未満までの総数が「生産年齢人口」と呼ばれ、その中で「労働力人口」と「非労働力人口」に分かれています。

生産年齢人口は「労働力人口+非労働力人口」となります。

「労働力人口」とは読んで字のごとく働く人の数なのですが、その中には現在就業している人以外に失業者も含まれるため、「労働力人口=働いている人」とは単純にならないようです。

「非労働力人口」とは学生や専業主婦、病気などで働く意思のない人が対象となり、その中に福祉事業所に通う障がい者も含まれます。TOINいずみに通い、毎日一生懸命働いているなかま達も総務省の統計上は「非労働力人口」に含まれるというわけです。

日本経済にとって今、大きな問題となっているのが、「生産年齢人口」の減少、すなわち「労働力人口」の減少です。総務省の調査によると、2010年には8,000万人以上いた生産年齢人口が、2030年には6,700万人程度となり、2060年には4,400万人程度まで大幅に減少すると予測されています。そこで、「非労働力人口」を「労働力人口」に転換できる社会づくりが必要になるというわけです。一般的には女性や高齢者の活躍が期待されていますが、これは、一般企業での就労を目指す障がい者にとっても追い風といえます。この東員町でも障がい者雇用を積極的に取り組もうとする企業が増え始め、数年前から東員町行政が中心となって、勉強会も開催されています。

人の「働き方」は十人十色です。私たち障がい者福祉に携わる支援者は、働きたいと願うなかま達一人ひとりに寄り添い、共に考え、そしてその人らしく生き生きと働き続けることができる環境作りを今後も続けていきます。

TOINいずみ 施設長 石垣 毅

TOIN あーちのクリスマス

今年度もあーちでは、クリスマスシーズンを楽しくすごしました。玄関ホールにはツリーやリースを飾り、壁面にはオリジナルの大きなアドベントカレンダー（飾りつきカレンダー）を作成し、わくわくする気持ちを盛り上げました。

12月16日には、「ハンドベルクワイア with K」のハンドベルコンサートで、あーちハンドベル部とも「ふるさと」の合同演奏をしました。21日には「桑名ゴスペルクワイア」の皆さんを招き、踊ったり歌ったり大いに騒いで楽しみました。ゴスペルの皆さんとは数年来のおつきあいのため、毎年一緒に歌を歌いダンスするのを楽しみにしています。今年は、



クリスマス会の日に地域のボランティアさんが希望者にお化粧品をしてくださり、さらにダンスも盛り上がりました。また、イオン東員店のサンタさんが今年もお菓子のブーツをくださったので、皆ホームや自宅で食べたり家族と分け合ったりしました。

皆さんの温かいお気持ちや、一緒に過ごす時間の大切さをあらためて感じたクリスマスでした。

保護者コーナー

成年後見人制度

今年度の勉強会は、成年後見人制度で2回に分けて開催されました。

1回目(7月)は、講義形式で、成年後見人の役割(財産管理と身上監護)、成年後見人は兄弟でも第3者でもよいが、その選任は家庭裁判所であること、その費用(報酬)を補填するものとして、障害者扶養共済制度の活用もあることなどたくさんのお話を学びました。

2回目(12月)は、事前に配布された子供に後見人が必要なのか考えるための質問表と1回目講義に基づき、4グループに分けて成年後見人について話しあってもらいました。どのグループも成年後見人は必要であるが、誰にするかが問題。兄弟だと安心できる反面、兄弟に負担をかけても良いのか、さらに相続になると利益相反になること。また、弁護士、司法書士、社会福祉士など第3者だと良い人にあたるか、費用面(報酬面)でも心配など様々な意見が寄せられました。

私は、今回の勉強会を基にそれぞれのご家庭で親のみならず子供達と話し合い、成年後見人を誰にするかなどについて決めておく必要があると強く思いました。親が元気なうちは最後まで面倒を見るとの思いはわかりますが、親も高齢者になり自分も後見人が必要な状態になった時、何も決めていないことは子供達にとって不幸なことです。

最後に、2回の勉強会で大変お忙しい中、講師を務めていただいた吉田雅行氏(いずみ相談室)に感謝申し上げます。

いずみの将来を考える会副会長 浦田規央

新人職員紹介



はじめまして。昨年10月よりTOINあいちの職員として採用していただきました
しょうのなほみ
城野尚美 と申します。

以前は高齢者介護の分野で10年働いていました。利用者さんが高齢者の方から障
がいのある方になりましたが、現在の温かい職場の雰囲気を楽しんでいます。

障がいの事は、今は未熟で右も左もわかりませんが、真剣に学んで行きたいと思っ
ています。なかまを自分の家族のように思いやりを持って接し、なかまに信頼され、
一緒に仕事やイベントを楽しんで出来る様になりたいです。

また、趣味で硬式テニスを北勢中央公園で練習しています。明るく、活発な私です。
今後ともよろしく願い致します。

ふらっと コーナー

こんにちは。グループホームの岡本です。

今回はグループホームでの食事を少し紹介したいと思います。

グループホームでは主に朝食と夕食があり、より家庭的でおい
しく、健康的な料理を食べてもらいたいと思い作っています。

私もたくさんの世話人さんの料理を食べさせてもらっていま
すが、どの世話人さんの料理もとてもおいしいです。私自身ホー
ムでの朝食を作ることがありますが、まだまだ他の世話人さん
の料理にはかなわないのでおいしく作れるように勉強中です(笑)。



料理のメニューはどうなっているかというと、夕食は主菜
の魚と肉が順番になっている献立表に沿って各ホーム同じも
のが作られており、さらにデザートとしていろいろなヨーグ
ルトやフルーツなどがついてきます。朝食はパンやご飯に卵
料理などをメインに作っています。

実はホームでの料理の中にはいずみで作られているお米や
食パン、味噌が使われています。特に写真にもあるいずみの
味噌で作られているお味噌汁はとても好評で、私も初めて頂
いたときはおいしさにびっくりしました。みなさんも機会があればいずみで作られたお米や食パン、
味噌を購入して召し上がってみて下さい。

また、昨年の7月にはグループホームの世話人さん全体
で料理についての研修を行いました。調理師免許を持って
いる出口職員に講師をしてもらい、野菜の摂取量や栄養に
ついて勉強しました。野菜の摂取量については私自身知識
があまりなかったのでとても参考になり、今後の料理に活
かしていきたいと思いました。

グループホームではこのように定期的に研修を行い、な
かまにより良い生活を送って頂けるように頑張っていきた
いと思いますので今後ともよろしく願いいたします。



グループホーム 世話人 岡本 裕

御寄附ありがとうございます ございました

社会福祉法人 いずみ

株式会社デンソーファシリティーズ
株式会社デンソーファシリティーズ従業員一同
東洋ゴム工業労働組合桑名支部
浦田 規央 横山 多摩雄 細谷 昌代
水谷 仁士 野崎 順三 伊藤 清治
早川 浩司 匿名希望 2名 (敬称略)

平成 29 年 11 月 11 日～ 30 年 1 月 31 日

子(ね)の会さん、 いつもありがとうございます！

ボランティア団体「子の会」の皆様、
TOINいずみの敷地内の草取りや、落ち
葉拾い、花植えのための整地などで、きれ
いにいただきました、気持ち良く過ご
すことができます。いつもありがとう
ございます！！

ボランティアさん募集中!



TOINあーちでは、たくさんのボランティアさんの
力を必要としています。なかまたちの作業のお手伝い
をしたり、イベント活動をサポートしたり……。
あなたもぜひ一度、ボランティア活動に参加してみま
せんか？未経験者、学生の方ももちろん大歓迎です。
まずは一度お気軽にお問い合わせください！！
Tel 0594-84-5011 TOINあーち ボランティア係

アルミ缶をおゆずりください!!



TOIN あーち・TOIN いずみでは、アルミ缶
リサイクル作業をしています。ご自宅や事業所
等でアルミ缶がありましたら、お譲りいただけ
ませんか。作業で得た収益は全額なかまの皆さ
んに給料としてお支払いしています。ご協力よ
ろしくお願いします。

※ご自宅等への回収も承ります。

お問い合わせ先：TOIN あーち 担当：吉川

TEL 0594-84-5011



ホームページ toinizumi.ec-net.jp